

愛知県社会福祉協議会 第5次中期計画 概要版

2022



2026



あ ん し ん し て
い き い き と
ち い き で
ふ つ う に
く ら せ る
し ゃ か い

愛知県社会福祉協議会 第5次中期計画 概要版 2022～2026
あ・い・ち・ふ・く・し ～私たちの考える6つの新たな風～

[発行者] 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会
〒461-0011 愛知県名古屋市東区白壁一丁目50番地
TEL (052) 212-5500 FAX (052) 212-5501

あ



▶ 県社協ホームページ
facebook

愛知県社協の経営強化と
働き方改革

い



▶ 愛知県障害者スポーツ指導員
養成研修会

生きがいと健康づくり

ち



▶ あ・い・ち・ふ・く・し
シンポジウム

地域で普通に暮らせる
社会(地域福祉)づくり

「あ・い・ち・ふ・く・し」
の
新たな風

ふ



▶ 福祉・介護の
就職総合フェア

福祉の担い手(人材)
確保・育成・定着

<



▶ 愛知DCAT実地訓練

暮らしを災害から守る

し



▶ 地域共生社会
推進セミナー

社会福祉法人・施設等
への支援と強化



第5次中期計画の性格と位置づけ

第5次中期計画は、地域福祉を推進する具体的な取組と事業運営・組織・財務等の取組について明示していません。「地域福祉活動支援計画」や「発展強化計画」の双方の側面を持つものであり、6つの基本方針(新たな風)を柱とした、具体的な行動計画(アクションプラン)と位置づけています。

なお、「あいち福祉保健医療ビジョン2026(愛知県策定)」と「全社協ビジョン2020(全社協策定)」の方針を鑑み策定しています。

第5次中期計画の考え方

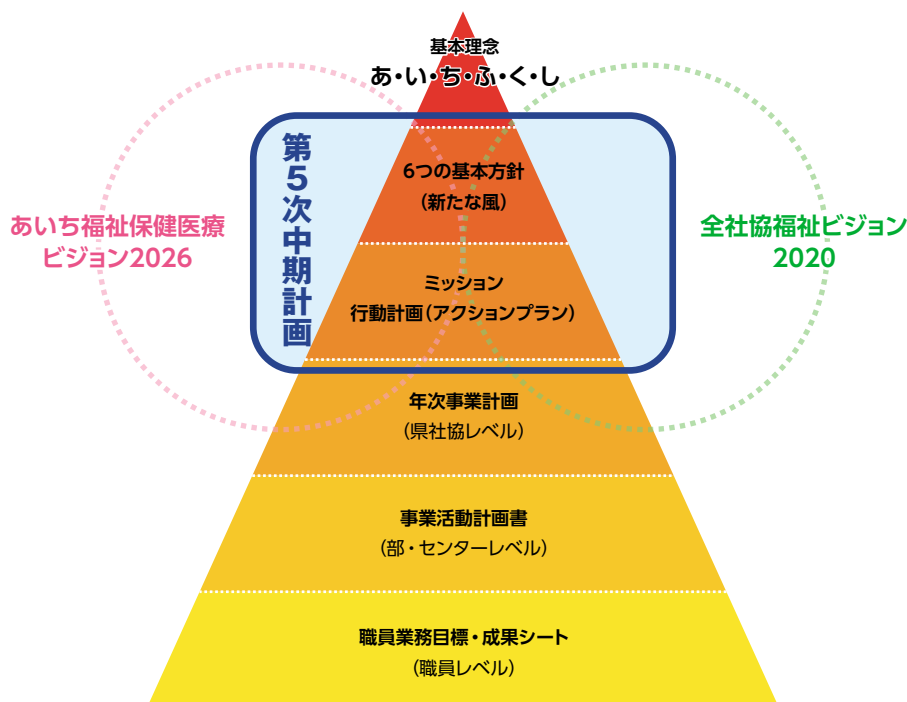
第5次中期計画のテーマを“私たちの考える6つの新たな風”として6つの基本方針を設定しています。

この基本方針に沿い、市区町村社協・民生委員児童委員・社会福祉施設等の福祉現場に“新たな風を吹かす”ことを意識し、新たな取組を立案するとともに、新たな視点で既存事業の見直しを行い第5次中期計画を策定しています。

県民はもとより、関係機関・福祉の担い手となる方・地域で困っている方等に対し、“新たな風”を通し包括的な取組を進め「あ・い・ち・ふ・く・し」の実現を目指していきます。

また、愛知県社協の5年間でチャレンジする目標を掲げ、目指すべき方向性を定め事業を展開することで、地域福祉の中核を担う組織として、県民をはじめすべての福祉関係者の期待に応えていきます。

第5次中期計画位置づけイメージ図



第5次中期計画に関連するSDGsの目標

国際的には豊かで活力ある未来を創る「持続可能な開発目標(SDGs)」が示され、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現に向けて取組が進められています。第5次中期計画においては、17の共通目標のうち主に次の目標における取組を意識し推進していきます。





愛知県社会福祉協議会第5次中期計画 あ・い・

基本理念 「あ・い・ち・ふ・く・し」 (あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに)

計画特色 学識経験者、各専門分野、福祉行政関係の代表者等で構成する策定委員会を
 ① わかりやすい計画づくり ② ニーズに即した計画づくり ③ 全職
 ⑤ 各部・センター横断的な取組(福祉の担い手・災害など) ⑥ 策定委員

6つの基本方針(新たな風)

ミッション

あ

愛知県社協の経営強化と
働き方改革

①信頼される法人組織・事業運営の透明性の追求(ガバ、財務基盤) ②安心して働き続けられる職場づくり、計人材育成(職場環境・職員研修) ③「あ・い・ち・ふ・く」実現

い

生きがいと健康づくり

①障害者スポーツの推進 ②障害者スポーツへの参加 ③高齢者の健康と生きがいづくりの推進 ④高齢者の会活動への参加促進

ち

地域で普通に暮らせる
社会(地域福祉)づくり

①地域福祉活動の推進(市町村社協支援) ②生活困窮の子どもへの支援 ③民生委員児童委員活動の推進 福祉資金貸付を通じた生活困窮者への支援 ⑤要援護する体制整備の推進 ⑥ボランティア・市民活動及び育の推進 ⑦成年後見制度体制整備の推進

ふ

福祉の担い手(人材)
確保・育成・定着

①福祉人材の確保・育成・定着の総合的・継続的な推進 ②福祉・介護等ニーズに適應できる人材の育成

く

暮らしを災害から守る

①災害時の福祉支援活動の推進 ②災害等に備えた体制整備

し

社会福祉法人・施設等
への支援と強化

①法人間・施設間地域連携の推進 ②福祉政策の調査研 ③社会福祉法人・社会福祉施設等への支援 ④福祉サの質の向上



ち・ふ・く・し～私たちの考える6つの新たな風～

・くらせる・しゃかい)

推進期間 2022年度(令和4年度)～2026年度(令和8年度)

設置

員一丸となって取組む計画づくり ④ 5年後の到達目標を設定
会委員を中心とした推進会議を開催・進行管理(毎年度)

具体的な事業・取組(アクションプラン)

ナンス・
画的な
・し)の

- ワークライフバランスの推進 ● 組織運営の透明性の強化 ● 市町村社協・社会福祉施設等との人事交流 ● 愛知県社協HPのリニューアル、SNS・デジタル化の促進 ● ジョブトレーニングの構築 ● 独自事業の活性化 ● 愛知県社協ロゴ活用

促進
地域社

- 障害者スポーツ指導員の養成 ● 県障害者スポーツ指導者協議会との連携強化 ● 学生、競技団体、地域指導員等との連携 ● あいちシルバーカレッジ地域活動支援科目の充実 ● あいちシルバーカレッジ専門コースの開催 ● 地域活動サポーター講座(仮称)等の開催 ● 地域活動事例の紹介

者世帯
④生活
者を支
福祉教

- 市区町村社協とのオフサイトミーティング等の実施 ● 「地域福祉計画・地域福祉活動計画」及び「市町村社協発展・強化計画」策定推進セミナーの開催 ● 子ども食堂に食材を届ける地域拠点「あいち子ども食堂応援ステーション」認定制度の創設 ● 寄附者と子ども食堂を繋ぐWeb情報発信基地「あいち子ども食堂応援ポータルサイト」の開設 ● 民生委員活動における新しい生活様式を見据えてのICTの活用推進 ● 県民にわかりやすい生活福祉資金パンフレットの作成と周知 ● 要援護者支援に係る専門分野からの生活支援員導入 ● ボランティア・市民活動推進計画の策定 ● 特例貸付における適切な債権管理の実施と体制整備 ● 成年後見への移行支援

- 福祉版ハローワークとしての福祉人材無料職業紹介 ● ふくしに生きる人を応援する修学資金等貸付 ● 大学生等とのタイアップ企画 ● 多世代の福祉の担い手確保のための福祉・介護人材参入促進

- 社協と多様な地元関係主体による協働型災害VCとしての体制強化 ● ICTを活用した「あいち災害VC 運営システム」(仮称)の導入 ● 市町村社協におけるBCP策定の支援 ● 衛生用品等の物資調達ルートの確立 ● 愛知県社協災害対応訓練・各種マニュアルの整備

究強化
ービス

- 法人・施設間の地域連携体制の構築支援 ● 実態調査を基にした要望活動強化 ● 社会福祉情勢・愛知県社協関係事業の情報提供 ● 会員法人・施設への法務面での支援 ● 施設内研修の充実 ● 福祉サービス第三者評価事業のリーフレットの作成 ● 第三者評価推進センターHPの改修 ● 評価結果の公表方法の再検討 ● 福祉職員キャリアパス対応生涯研修の拡充

愛知県社会福祉協議会 第5次中期計画 概要版

2022 → 2026



あんしんして
いきいきと
ちいきで
ふつうに
くらせる
しゃかい

愛知県社会福祉協議会 第5次中期計画 概要版 2022～2026
あ・い・ち・ふ・く・し ～私たちの考える6つの新たな風～

[発行者] 社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会
〒461-0011 愛知県名古屋市東区白壁一丁目50番地
TEL (052) 212-5500 FAX (052) 212-5501



第5次中期計画の性格と位置づけ

第5次中期計画は、地域福祉を推進する具体的な取組と事業運営・組織・財務等の取組について明示しています。「地域福祉活動支援計画」や「発展強化計画」の双方の側面を持つものであり、6つの基本方針(新たな風)を柱とした、具体的な行動計画(アクションプラン)と位置づけています。

なお、「あいち福祉保健医療ビジョン2026(愛知県策定)」と「全社協ビジョン2020(全社協策定)」の方針を鑑み策定しています。

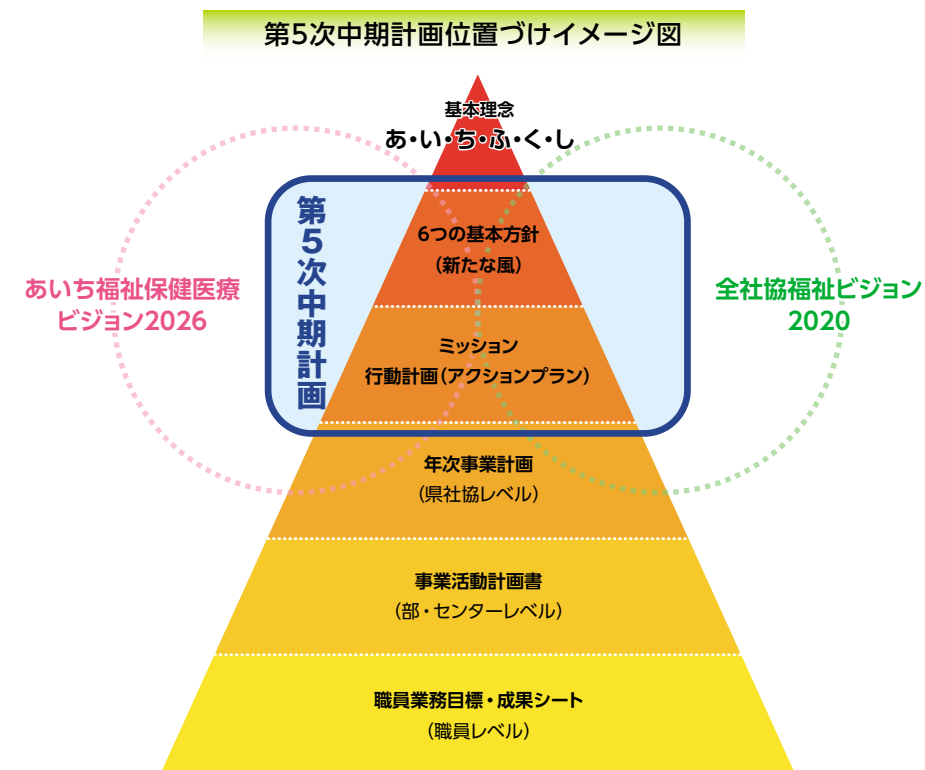
第5次中期計画の考え方

第5次中期計画のテーマを「私たちの考える6つの新たな風」として6つの基本方針を設定しています。

この基本方針に沿い、市区町村社協・民生委員児童委員・社会福祉施設等の福祉現場に「新たな風を吹かす」ことを意識し、新たな取組を立案するとともに、新たな視点で既存事業の見直しを行い第5次中期計画を策定しています。

県民はもとより、関係機関・福祉の担い手となる方・地域で困っている方等に対し、「新たな風」を通し包括的な取組を進め「あ・い・ち・ふ・く・し」の実現を目指していきます。

また、愛知県社協の5年間でチャレンジする目標を掲げ、目指すべき方向性を定め事業を展開することで、地域福祉の中核を担う組織として、県民をはじめすべての福祉関係者の期待に応えていきます。



第5次中期計画に関連するSDGsの目標

国際的には豊かで活力ある未来を創る「持続可能な開発目標(SDGs)」が示され、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現に向けて取組が進められています。第5次中期計画においては、17の共通目標のうち主に次の目標における取組を意識し推進していきます。



愛知県社会福祉協議会第5次中期計画 あ・い・ち・ふ・く・し～私たちの考える6つの新たな風～

基本理念	「あ・い・ち・ふ・く・し」(あんしんして・いきいきと・ちいきで・ふつうに・くらせる・しゃかい)	推進期間	2022年度(令和4年度)～2026年度(令和8年度)
計画特色	学識経験者、各専門分野、福祉行政関係の代表者等で構成する策定委員会を設置 ① わかりやすい計画づくり ② ニーズに即した計画づくり ③ 全職員一丸となって取り組む計画づくり ④ 5年後の到達目標を設定 ⑤ 各部・センター横断的な取組(福祉の担い手・災害など) ⑥ 策定委員会委員を中心とした推進会議を開催・進行管理(毎年度)		

6つの基本方針(新たな風)	ミッション	具体的な事業・取組(アクションプラン)
あ 愛知県社協の経営強化と働き方改革	① 信頼される法人組織・事業運営の透明性の追求(ガバナンス・財務基盤) ② 安心して働き続けられる職場づくり、計画的な人材育成(職場環境・職員研修) ③ 「あ・い・ち・ふ・く・し」の実現	● ワークライフバランスの推進 ● 組織運営の透明性の強化 ● 市町村社協・社会福祉施設等との人事交流 ● 愛知県社協HPのリニューアル、SNS・デジタル化の促進 ● ジョブトレーニングの構築 ● 独自事業の活性化 ● 愛知県社協ロゴ活用
い 生きがいと健康づくり	① 障害者スポーツの推進 ② 障害者スポーツへの参加促進 ③ 高齢者の健康と生きがいづくりの推進 ④ 高齢者の地域社会活動への参加促進	● 障害者スポーツ指導員の養成 ● 県障害者スポーツ指導者協会との連携強化 ● 学生、競技団体、地域指導員等との連携 ● あいちシルバーカレッジ地域活動支援科目の充実 ● あいちシルバーカレッジ専門コースの開催 ● 地域活動サポーター講座(仮称)等の開催 ● 地域活動事例の紹介
ち 地域で普通に暮らせる社会(地域福祉)づくり	① 地域福祉活動の推進(市町村社協支援) ② 生活困窮者世帯の子どもへの支援 ③ 民生委員児童委員活動の推進 ④ 生活福祉資金貸付を通じた生活困窮者への支援 ⑤ 要援護者を支援する体制整備の推進 ⑥ ボランティア・市民活動及び福祉教育の推進 ⑦ 成年後見制度体制整備の推進	● 市区町村社協とのオフサイトミーティング等の実施 ● 「地域福祉計画・地域福祉活動計画」及び「市町村社協発展・強化計画」策定推進セミナーの開催 ● 子ども食堂に食材を届ける地域拠点「あいち子ども食堂応援ステーション」認定制度の創設 ● 寄附者と子ども食堂を繋ぐWeb情報発信基地「あいち子ども食堂応援ポータルサイト」の開設 ● 民生委員活動における新しい生活様式を見据えてのICTの活用推進 ● 県民にわかりやすい生活福祉資金パンフレットの作成と周知 ● 要援護者支援に係る専門分野からの生活支援員導入 ● ボランティア・市民活動推進計画の策定 ● 特例貸付における適切な債権管理の実施と体制整備 ● 成年後見への移行支援
ふ 福祉の担い手(人材)確保・育成・定着	① 福祉人材の確保・育成・定着の総合的・継続的な推進 ② 福祉・介護等ニーズに適應できる人材の育成	● 福祉版ハローワークとしての福祉人材無料職業紹介 ● ふくしに生きる人を応援する修学資金等貸付 ● 大学生等とのタイアップ企画 ● 多世代の福祉の担い手確保のための福祉・介護人材参入促進
く 暮らしを災害から守る	① 災害時の福祉支援活動の推進 ② 災害等に備えた体制整備	● 社協と多様な地元関係主体による協働型災害VCとしての体制強化 ● ICTを活用した「あいち災害VC運営システム」(仮称)の導入 ● 市町村社協におけるBCP策定の支援 ● 衛生用品等の物資調達ルートの確立 ● 愛知県社協災害対応訓練・各種マニュアルの整備
し 社会福祉法人・施設等への支援と強化	① 法人間・施設間地域連携の推進 ② 福祉政策の調査研究強化 ③ 社会福祉法人・社会福祉施設等への支援 ④ 福祉サービスの質の向上	● 法人・施設間の地域連携体制の構築支援 ● 実態調査を基にした要望活動強化 ● 社会福祉情勢・愛知県社協関係事業の情報提供 ● 会員法人・施設への法務面での支援 ● 施設内研修の充実 ● 福祉サービス第三者評価事業のリーフレットの作成 ● 第三者評価推進センターHPの改修 ● 評価結果の公表方法の再検討 ● 福祉職員キャリアパス対応生涯研修の拡充